



まさひろ
福嶋匡洋 臨床心理士

心の専門家による カウンセリングをお受けします

羽幌町では、小さなお子さんから高齢の方まで幅広く心の健康づくり活動を展開するために、平成24年度に臨床心理士を配置しました。このたび、すこやか健康センターの一部を改修し、カウンセリング専用の相談室として利用します。今後、町民のみなさんからの心の相談・依頼をお受けします。お気軽にご利用ください。

開始の時期など詳しく次月号から2回にわたり掲載します。

■ カウンセリング(心理相談)とは・・・心理的な問題解決や自己理解のお手伝い

「どうやって相談したらよい？」

原則として予約制とさせていただきます。

予約方法は次月号でお知らせいたします。

「話したいけれど、上手く話せるか不安…」

ご自身の悩みについて簡潔に話すことができるのであれば、問題は半解決しているようなものです。困っているときに上手く話せないのは当然です。そのときに感じたこと、思い浮かんだことをお話してください。一緒に考えましょう。

「話をするのが苦手。」

無理に話さなくても大丈夫です。話さない、話せないことが大切な意味を持っている場合もあります。また、カウンセリングには会話をする以外にも様々な方法があります。

「カウンセリングを受けたいわけではないけれど、自分の性格や心の状態を知りたい。」

心理検査を行い、その結果について一緒に話し合うことで、客観的にご自身の性格や心の状態を知ることができます。健康診断を受けるように、「心の健康診“談”」を受けてみるのもよいかもしれません。

「ウチの子、小さいから無理…？」

小さなお子さんは、大人のように言葉による自己表現や洞察はできません。そのような場合には遊戯療法という、言葉の代わりに遊びや玩具を使ったカウンセリングをおこないます。

子育ての相談や講演、研修会もお受けします！

□ 子育ての相談

育児不安やストレス、お子さんの発達、思春期以降のお子さんとの関わり方など、子育てに関するご相談をお受けします。

□ “こころ”に関する講演や研修

これまで各種法人・団体からの依頼により、講演や研修等を実施してきました。羽幌町臨床心理士を活用したいとお考えの法人・団体は福祉課までご連絡ください。

臨床心理士って？

臨床心理学に基づく知識や技術を用いて、人間の“心”の問題を扱う“心の専門家”です。臨床心理士の資格は、財団法人日本臨床心理士資格認定協会が指定する大学院修士課程を修了した者が、資格審査に合格した場合に認定されるものです。この資格は5年ごとの審査がおこなわれ、臨床心理士としての能力の維持・発展のために、研修や研究が義務づけられています。現在、日本には約2万6000名の臨床心理士がいて、教育、医療、司法、福祉、産業など多岐に渡る領域で活動しています。

☎ お問い合わせ

福祉課保健係 ☎ 62-6020